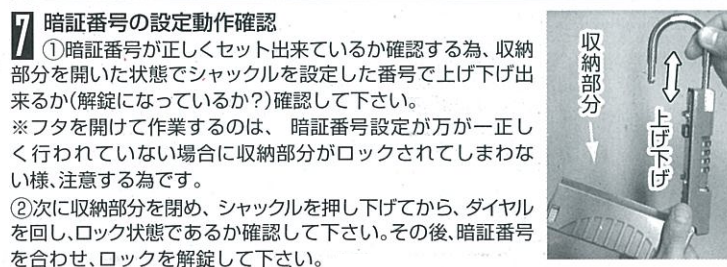
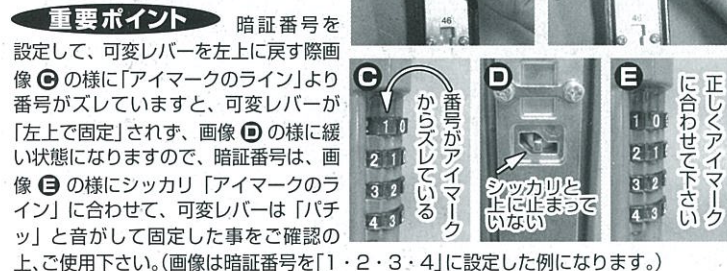
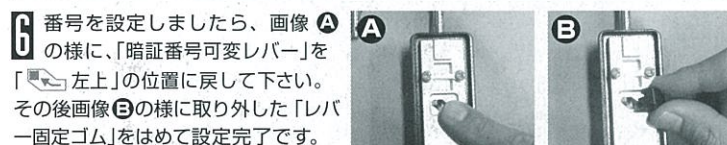
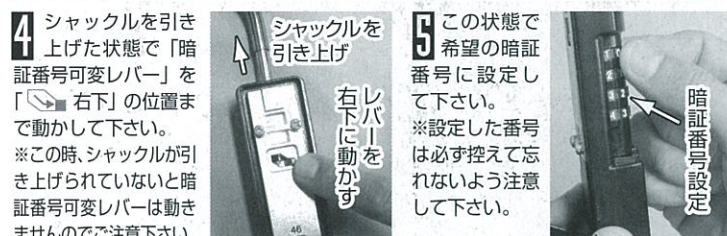


要保管

NEW キーストックハンディ

I 暗証番号設定の方法

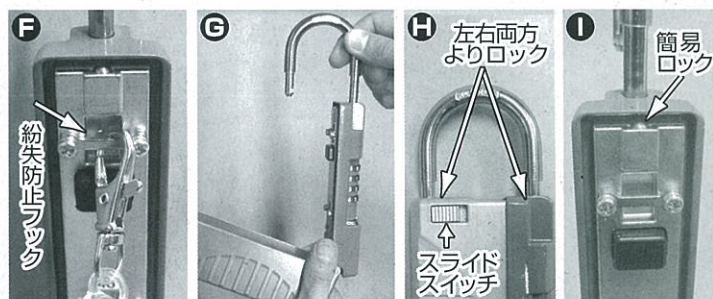
解錠番号は「0・0・0・0」にセットした状態でバックしておりますので、そこから希望の番号に設定を始めます。



ご使用前には必ずこの説明書を
全てお読みいただいた後、お取付
・ご使用下さい。

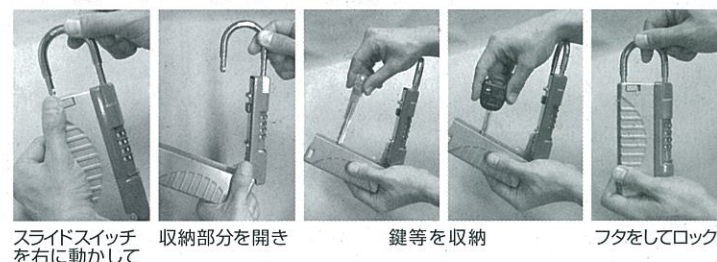
II 他にはない4つの特長

- 新機構**
- ①鍵の紛失を防止する為のフックが収納部内側に設置。(画像F)
※サイズによっては、取り付けられないツリカン・金具もございます。
※フックに掛ける「ツリカンやヒモ」は付いておりません。ロックの際、ヒモが長いと収納部を開ける時に邪魔になる場合がありますのでご注意下さい。
 - ②収納部分と本体ダイヤル部分が扇の様に開くので、収納口が広く物を入れやすい。(画像G)
 - ③スライドスイッチ機能付なので、シャッフルを左右両方よりロック、防犯効果がアップ。(画像H)
 - ④ロックを解錠しても収納部分と本体ダイヤル部分とは「簡易ロック」で止まっているので、勝手に開かず収納物が落下したりするのを未然に防ぎます。(画像I)
※収納口が開いてしまっても、途中で止まる様に設計されております。



III 使用方法 (鍵の収納)

シャッフルが最後迄押し下がっているか確認した後、暗証番号を合わせてから、スライドスイッチを右に動かしてシャッフルを引き上げます。
収納部分を開き、鍵等を収納保管後、フタをしてロックをします。
※解錠する時にダイヤルが回しにくい場合はシャッフル(ツル)を最後迄しっかり押しこんでから操作して下さい。施錠した状態でスライドスイッチを動かさないで下さい。故障の原因となります。
※ご使用環境によっては、スライドスイッチの操作が固くなる場合がございます。
その場合はシャッフル差し込み口に「注油」をして下さい。



- 重要ポイント**
- ①ロック時、スライドスイッチをロックしない状態でダイヤルのみをロックし、ご使用頂いておりますと、ダイヤルが「回らない・回りにくい状態」になりますので、しっかり「シャッフルを押し込んで」スライドスイッチもロックされた状態でダイヤルを回すようにして下さい。
 - ②家や車のリモコンキーの中で、「鍵の収納 BOX」の設置場所によっては、錠が感知して開錠してしまう恐れがございます。ご注意の上、開錠しない事を十分に確認して頂き設置場所を決めて下さい。

番号の保管を! ●新しく変更された暗証番号は下記スペースに油性マジック等で変更番号を記載しておくことで管理に役立ちます。

